

# 凍霜害対策用 燃烧缶購入助成金

## のご案内

凍霜害対策として「燃烧法」を実施した場合の「燃烧缶」購入経費（消耗品は除く）に対し、**最高3万円を助成します**（予算の範囲内）

NOSA | 長野では、農業保険に加入している樹園地を凍霜害から未然に防止するため、「燃烧法」を実施した場合の「燃烧缶」を購入した経費の一部を助成します。

### 助成対象者

農業共済加入者及び収入保険移行者（前年に農業共済に加入し、当年1月1日以降に収入保険に移行した者）。

### 助成対象施設等

凍霜害未然防止策として、当年用に購入し且つ設置した燃烧缶（キッチンパ-パ-や灯油代は除く）。

### 支払基準及び支払限度額

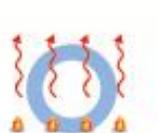
燃烧缶代金の内、国・県・市町村・農業協同組合等からの助成金を除いた、自己負担経費の30%以内で3万円を限度とし、予算の範囲内とする。

### 申請手続き方法

助成金申請書の提出（添付書類：領収書／請求書） → 書類の確認 → 助成金支払

## 燃 焼 法

灯油などを燃烧して果樹園内の気温や植物体温を上昇させ、凍霜害を回避する。



小さい炎は冷気を呼び込まない



炎が大きいと冷気を呼び込む



キッチンペーパーと灯油を使った燃烧

### 実施のポイント

- ① 火点は小さく多く設置する。（40～50カ所/10a）
- ② 凍霜害危険温度プラス1℃を目安に点火を完了し、園内の温度が危険温度を下回らないよう燃烧を続ける。植物が凍ってから点火はかえって被害を助長するため早めに点火する。

りんご・なしの各生育ステージにおける凍霜害危険温度

品目	発芽期	花蕾露出期	満開期
りんご	-2.1℃	-2.1℃	-1.5℃
なし	-3.6℃	-2.9℃	-1.3℃

※福島果樹研（H22）安全限界温度を参考に作成

- ③ 火災や火傷などの事故が発生しないよう細心の注意を払い、水などの消火剤を用意しておくとともに、実施前に消防署や近隣へ連絡をいれておく。

※古タイヤやA重油等のばい煙の多発する資材や燃料は絶対に使用しない。

※お問い合わせは最寄りの支所・出張所までご連絡ください！